

みんなでつくるばんどう未来ビジョン 坂東市の未来をつなぐ

各種政策に取り組んでいます こども政策

子どもは、地域の宝です。私たちの子どもたちが住み続けられる、持続可能都市『坂東』を実現するためには、愛するふるさとで安心して子どもを育てることができる環境づくりが重要です。

将来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、妊娠、出産、子育てに不安を抱えることがないように、関係機関と連携した切れ目のない子育て支援に取り組んでいます。

●主な取り組み

ひよこサロン

妊産婦の家庭や地域での孤立感、育児不安の軽減を図るため、子育て経験者など相談しやすい話し相手や助産師などの専門家による相談支援として**産前産後サポート事業「ひよこサロン」**を開催しています。



生後1か月の赤ちゃん訪問の時に紹介され、行ってみたいなと思っていました。ひよこサロンでは、体重測定と育児相談、ベビーマッサージを行いました。すごく話しやすい雰囲気でした！

コロナ禍で外に出られなくて、出産後初めてちゃんと外出したという感じだったので、とてもいい気分転換になりました。助産師さんに、抱っこで手首が痛い話をしたら、痛くない抱っこの仕方も教えていただきました。子育ての相談や他のママとの交流ができるイベントがあるのはすごく助かり、恵まれているなと感じています。



森田さん親子

新生児の家庭を応援

昨年、国が緊急経済対策として実施した「特別定額給付金事業（10万円）」の対象にならなかった令和2年4月28日以降に生まれた新生児の家庭を応援するため、市独自の「**新生児応援臨時給付金事業（5万円）**」を実施しています。

「新生児応援臨時給付金」について、ひよこサロンに参加したママに聞きました

初めての赤ちゃんです。出産後、最初はお金がかかるので、1人目から条件なしにいただけてありがたいです。



上の子と2歳半離れています。ミルク代もかかりますし、おむつも2人分かかるので助かります。

1人目の時に5万円はありませんでしたが、ただけてありがたいと思います。将来のために赤ちゃんの口座に貯金しました。

こそだてステーション Banby (バンビー)



母子健康手帳の交付も行っています！

子どもの心配は、ママのおなかの中にいる時から、生まれた後いくつになっても尽きないものです。不妊症・不育症治療費の助成や妊娠・出産・子育てなど、さまざまな不安や悩みを相談できる**子育て世代包括支援センター「こそだてステーション Banby」**を開設しています。これまでに、初めての妊娠や子育ての悩み、家事や育児を一人で担うワンオペ育児などの相談を受けています。ママ、パパ、ご家族などお気軽にご相談ください。

市役所1階の健康づくり推進課またはこども課にお声がけください。感染症対策をしてお待ちしています！